

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	保育所等訪問支援 夢んぼ		
○保護者評価実施期間	令和 7年 6月 1日		～ 令和 7年 6月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 10
○従業者評価実施期間	令和 7年 6月 1日		～ 令和 7年 6月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○訪問先施設評価実施期間	令和 7年 7月 1日		～ 令和 7年 7月 15日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 6

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	訪問先の園とコミュニケーションが図れていて、対象児のための支援の統一ができています。	訪問した際には、先生方との情報共有をしっかりと行い、お互いの思いや困りごとをしっかりと共有しています。	継続して先生方とコミュニケーションを図り、対象児が園での集団生活を円滑に送れるようにしていきます。
2	園での役割、夢んぼでの療育の役割分担をしっかりと行い、取り組んでいます。	園の様子を把握するだけでなく、夢んぼでの療育の内容を伝えたり、必要に応じて療育現場の見学を促したりとお互いの役割や目指すものなどを話し合っています。	継続してお互いの役割などを整理しながら、対象児の健やかな成長を促していきます。
3			

	事業所の弱み(※) と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	月に1回～2回の訪問になっているので、情報共有にタイムラグが出てしまうことがあります。	訪問時に直接先生との情報共有をする形になっているので、情報量が多くなってしまったり、伝え忘れてしまうことも出てくる場合があります。	必要な情報は訪問時だけでなく、お電話でお伝えするなどいろいろな手段での情報共有に取り組んでいきます。
2			
3			